

居酒屋 馬酔木

- 物件名：馬酔木（あしび）（居酒屋）
- 住所：花園5-7-3
- 電話：24-3960
- 所有者：須田幸夫
- 運営者：須田幸夫
- 建物履歴
 - 大正11年 世継仁作宅兼事務所→渋谷宅
 - 建物は須田さんが4代目
 - 建築主 繊維問屋を営んでいた人と聞いているが不明
 - 平成17年 馬酔木開館

■外観

そのまま使用

■内観

- ①補修／既に住まいとして再利用されていたため、ほとんどそのまま断熱補修等も不要。
- ②吹き抜け／店舗部分は天井を吹き抜けるに 床を一部補修。

■細部

- ①骨董品／古道具が好きで解体する家等から収集したものを利用している。おばあちゃんの家に戻ってきたような（昭和）雰囲気を大切に。
- ②縁側と中庭／懐かしくて落ち着く。

■内容

第二の人生を自分たちらしく生きたいと考え、生業は小樽の隠れ家として利用できるような気軽な居酒屋ならと思い、こういう物件を探していた。冬は寒く（灯油は月に6万円ほどかかる）除雪の苦労や修繕も多いことが問題。

■コンセプト

奥の座敷で宴会も多く、宴会を通じて若い層からのリピーターも多数。

■客層

地元の方が多い。時々雑誌を持参で観光客がくる。

■余談

懐かしいものを大切にしている。現在66歳の須田さん、76歳までは続けたいと思っている。グリーンロード沿いで焼き鳥屋も経営している。



外観



静かな街区にある隠れ家



赴きある和室



懐かしさ漂う縁側兼廊下



梁を生かした店内



須田京子氏